

参考資料

2015 農林業センサスでわかる佐伯市の農業

1 農業の現状

本市の基幹作物は水稲で、温暖な気候を利用し木立地域や蒲江の一部地域を中心に早期米のコシヒカリが、内陸部は普通期のヒノヒカリが栽培され、また、JAの部会を中心に特別栽培米も栽培されている。

一方で耕作面積が狭いことから、米・麦・大豆等の土地利用型作物に代わり、いちご、にら、アスパラガス、なす、トマト等の野菜、キク、ホオズキ、トルコギキョウ、スイートピー等の花き施設が拡大している。畜産は、肉用牛の飼養が中心となっている。

2 農林業センサスにみる農業の姿

(1) 農業経営体数

農業経営体のうち、家族経営体数は1,195経営体で、5年前に比べて324経営体(21.3%)減少している。一方、組織経営体は28経営体で15経営体(115.4%)増加している。

農業経営体数（佐伯市）

単位：経営体

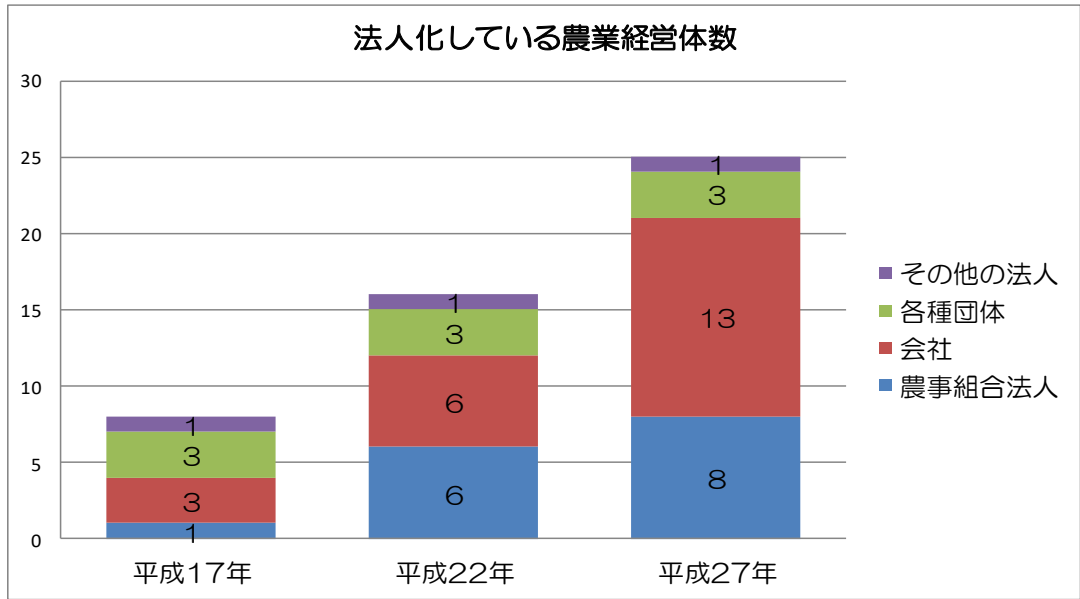
区分	農業経営体		家族経営体	組織経営体
		法人経営		
平成17年	1,847	8	1,829	18
22	1,532	16	1,519	13
27	1,223	25	1,195	28
増減率 H22/H17	△17.1%	100.0%	△16.9%	△27.8%
H27/H22	△20.2%	56.3%	△21.3%	115.4%

農業経営体数（大分県）

単位：経営体

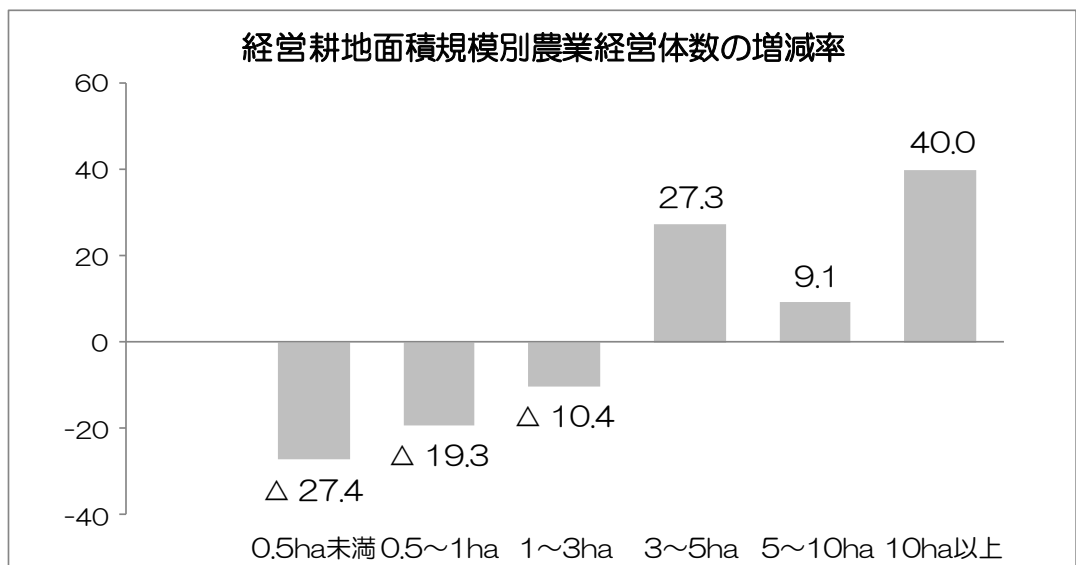
区分	農業経営体		家族経営体	組織経営体
		法人経営		
平成17年	36,275	453	35,734	541
22	30,631	551	29,944	687
27	25,416	733	24,574	840
増減率 H22/H17	△15.6%	21.6%	△16.2%	27.0%
H27/H22	△18.1%	34.1%	△18.0%	22.3%

農業経営体のうち法人経営数は25経営体で、5年前に比べて9経営体(56.3%)増加している。法人経営の内訳をみると、会社数は13経営体で、5年前に比べて7経営体(116.7%)増加している。また、農事組合法人は8経営体となり、2経営体(33.3%)増加している。



(2) 経営耕地面積規模別にみた農業経営体数

経営耕地面積規模別に農業経営体数をみると、5年前に比べて3ha未満の層で減少し、3ha以上の層で増加している。



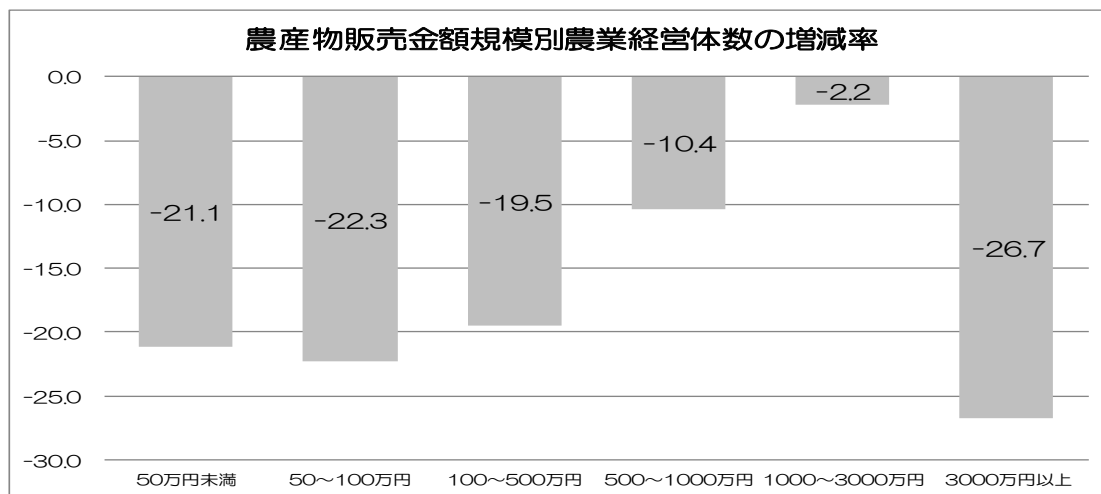
経営耕地面積規模別農業経営体数 (佐伯市)

単位：経営体

区分	0.5ha未満	0.5~1ha	1~3ha	3~5ha	5~10ha	10ha以上
平成17年	853	665	298	21	8	2
22	654	581	259	22	11	5
27	475	469	232	28	12	7
増減率 H22/H17	△23.3%	△12.6%	△13.1%	4.8%	37.5%	150.0%
H27/H22	△27.4%	△19.3%	△10.4%	27.3%	9.1%	40.0%

(3) 農産物販売金額規模別にみた農業経営体数

農産物販売金額規模別に農業経営体数をみると、5年前に比べてすべての層で減少している。500万円から3,000万円の層では、減少率が低くなっている。



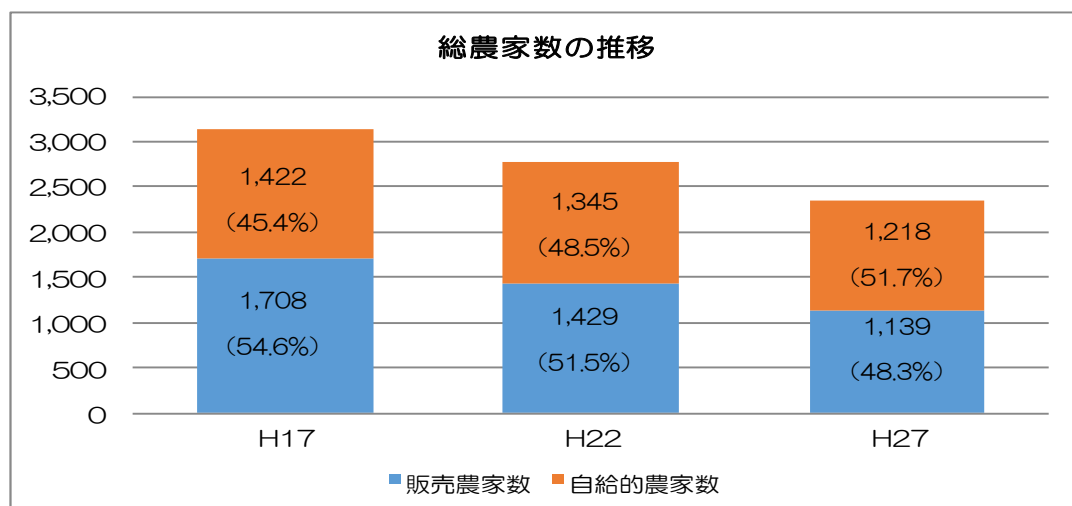
農産物販売金額規模別農業経営体数（佐伯市）

単位：経営体

区分	50万円未満	50~100万円	100~500万円	500~1000万円	1000~3000万円	3000万円以上
平成 17 年	1,197	226	289	60	53	22
22	1,001	202	221	48	45	15
27	790	157	178	43	44	11
増減率 H22/H17	△16.5%	△10.6%	△23.5%	△20.0%	△15.1%	△31.8%
H27/H22	△21.1%	△22.3%	△19.5%	△10.4%	△2.2%	△26.7%

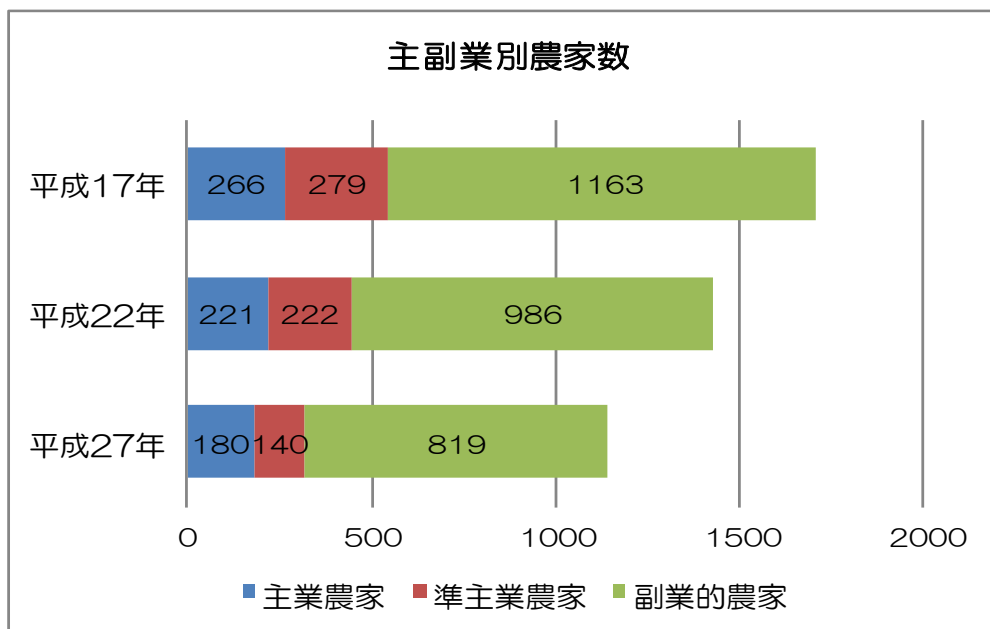
(4) 総農家数

総農家数は2,357戸で、5年前に比べて417戸（15%）減少している。このうち、販売農家数は1,139戸で、5年前に比べて290戸（20.3%）減少しており、販売農家の占める割合は48.3%と大分県平均（61.6%）を下回っている。また、自給的農家数は1,218戸となり、販売農家との割合が逆転している。



(5) 主副業別農家数（販売農家）

販売農家を主副業別にみると、主業農家は180戸で、5年前に比べて41戸（18.6%）減少している。準主業農家は140戸で82戸（36.9%）減少、副業的農家は819戸で167戸（16.9%）減少している。この結果、主業農家の占める割合は、5年前に比べて0.3ポイント、副業的農家は2.9ポイント増加している。逆に準主業農家は3.2ポイント減少している。



主副業別農家数（佐伯市）

単位：経営体

区分	主業農家	準主業農家	副業的農家
平成17年（割合%）	266（15.6）	279（16.3）	1,163（68.1）
22年（割合%）	221（15.5）	222（15.5）	986（69.0）
27年（割合%）	180（15.8）	140（12.3）	819（71.9）
増減率 H22/H17	△16.9%	△20.4%	△15.2%
H27/H22	△18.6%	△36.9%	△16.9%

主副業別農家数（大分県）

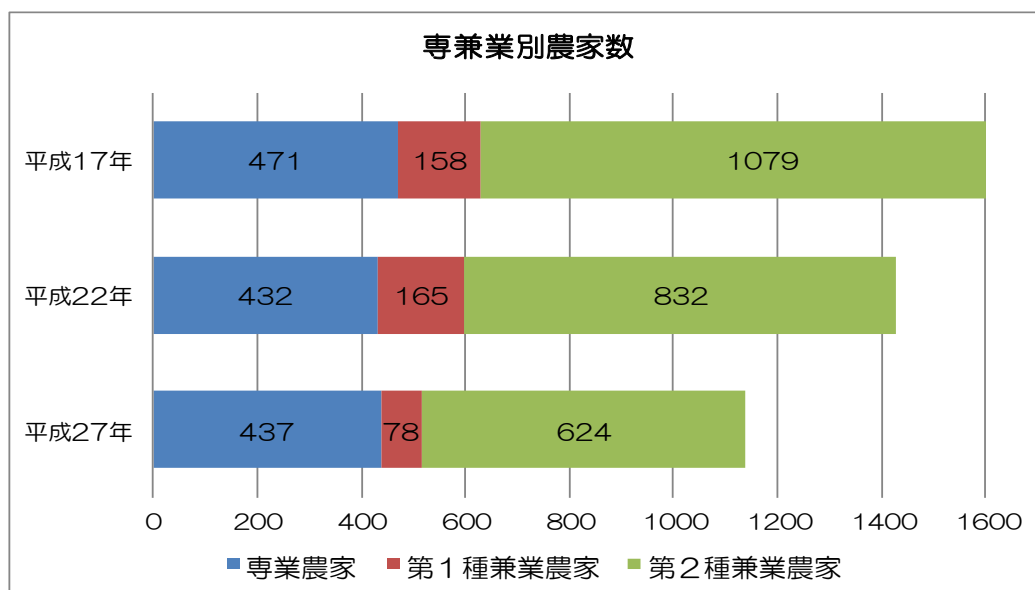
単位：経営体

区分	主業農家	準主業農家	副業的農家
平成17年（割合%）	6,263（17.8）	6,189（17.6）	22,763（64.6）
22年（割合%）	5,144（17.4）	5,833（19.8）	18,535（62.8）
27年（割合%）	4,127（17.0）	3,802（15.6）	16,371（67.4）
増減率 H22/H17	△17.9%	△5.8%	△18.6%
H27/H22	△19.8%	△34.8%	△11.7%

(6) 専兼業別農家数（販売農家）

販売農家を専兼業別にみると、専業農家は437戸で5年前に比べて5戸(1.2%)増加している。第1種兼業農家は78戸で87戸(52.7%)減少、第2種兼業農家は624戸で208戸(25.0%)減少している。

この結果、販売農家の構成割合は、専業農家が38.4%となり、5年前に比べて8.2ポイント増加しているが、県平均(41.5%)より低くなっている。また、第1種兼業農家は6.8%となり、4.7ポイント減少し、第2種兼業農家は54.8%となり、3.4ポイント減少している。兼業農家の割合は61.6%と県平均(58.5%)よりも高くなっている。



専兼業別農家数（佐伯市）

単位：経営体

区分	専業農家	第1種兼業農家	第2種兼業農家
平成17年(割合%)	471 (27.6)	158 (9.3)	1,079 (63.2)
22年(割合%)	432 (30.2)	165 (11.5)	832 (58.2)
27年(割合%)	437 (38.4)	78 (6.8)	624 (54.8)
増減率 H22/H17	△8.3%	4.4%	△22.9%
H27/H22	1.2%	△52.7%	△25.0%

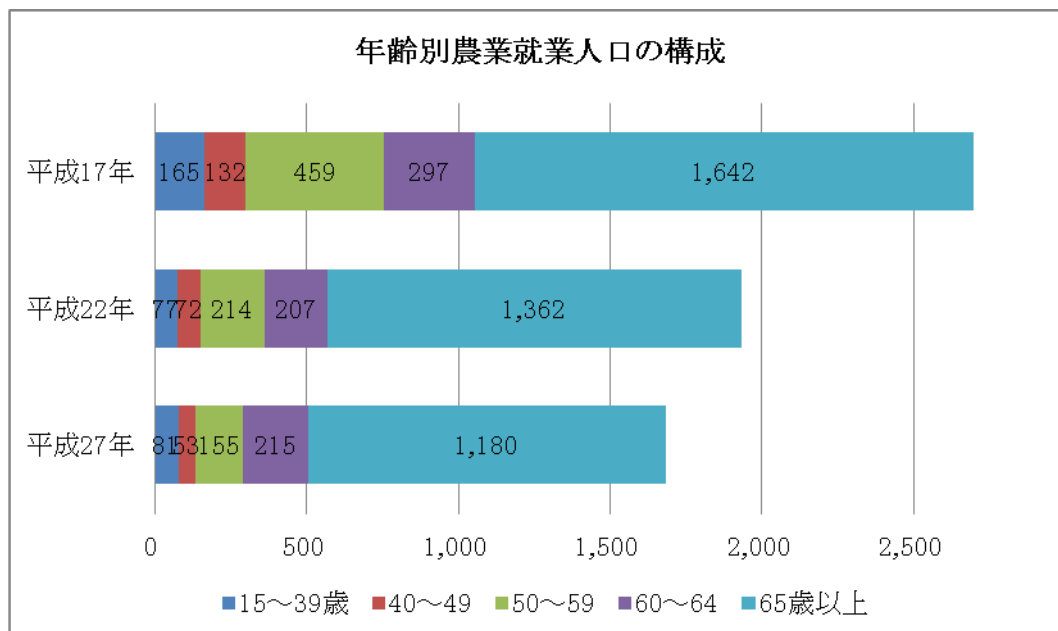
専兼業別農家数（大分県）

単位：経営体

区分	専業農家	第1種兼業農家	第2種兼業農家
平成17年(割合%)	11,049 (31.4)	4,243 (12.0)	19,923 (56.6)
22年(割合%)	10,844 (36.7)	3,030 (10.3)	15,638 (53.0)
27年(割合%)	10,089 (41.5)	2,158 (8.9)	12,053 (49.6)
増減率 H22/H17	△1.9%	△28.6%	△21.5%
H27/H22	△7.0%	△28.8%	△22.9%

(7) 農業就業人口（販売農家）

販売農家の農業就業人口は、1,684人で、5年前に比べて248人（12.8%）減少した。農業就業人口に占める65歳以上の割合は70.1%となり、5年前と比べると0.4ポイント減少しているが、10年前と比べると9.2ポイント増加している。



年齢別農業就業人口（佐伯市）

単位：経営体

区分	15～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平成17年(割合%)	165(6.1)	132(4.9)	459(17.0)	297(11.0)	1,642(60.9)
22年(割合%)	77(4.0)	72(3.7)	214(11.1)	207(10.7)	1,362(70.5)
27年(割合%)	81(4.8)	53(3.1)	155(9.2)	215(12.8)	1,180(70.1)
増減率 H22/H17	△53.3%	△54.5%	△53.4%	△30.3%	△17.1%
H27/H22	5.2%	△26.4%	△27.6%	3.9%	△13.4%

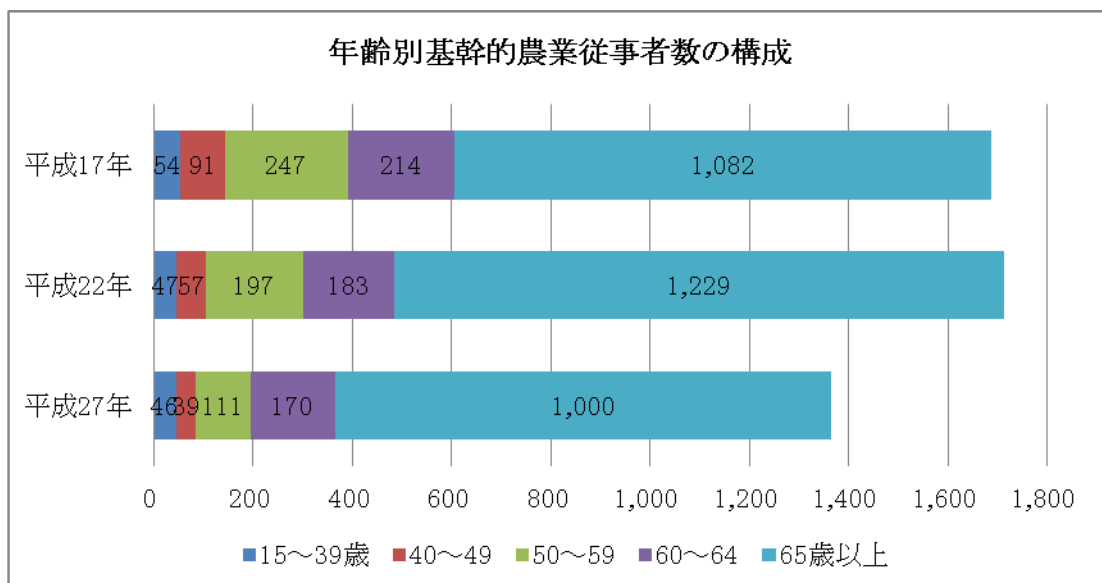
年齢別農業就業人口（大分県）

単位：経営体

区分	15～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
平成17年(割合%)	3,560(6.5)	2,832(5.2)	6,903(12.6)	6,174(11.3)	35,207(64.4)
22年(割合%)	2,083(4.7)	1,586(3.6)	5,030(11.5)	5,323(12.1)	29,955(68.1)
27年(割合%)	1,584(4.5)	1,161(3.3)	3,140(8.9)	4,377(12.4)	24,946(70.9)
増減率 H22/H17	△41.3%	△44.0%	△27.1%	△13.8%	△14.9%
H27/H22	△24.0%	△26.8%	△37.6%	△17.8%	△16.7%

(8) 基幹的農業従事者（販売農家）

販売農家の基幹的農業従事者は 1,366 人で、5 年前に比べて 347 人（20.3%）減少した。基幹的農業従事者の 65 歳以上が占める割合は 73.2%となり、5 年前と比べて 1.5 ポイント、10 年前と比べて 9.1 ポイント増加した。



年齢別基幹的農業従事者数（佐伯市）

単位：経営体

区分	15~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳以上
平成17年(割合%)	54(3.2)	91(5.4)	247(14.6)	214(12.7)	1,082(64.1)
22年(割合%)	47(2.7)	57(3.3)	197(11.5)	183(10.7)	1,229(71.7)
27年(割合%)	46(3.4)	39(2.9)	111(8.1)	170(12.4)	1,000(73.2)
増減率 H22/H17	△12.9%	△37.4%	△20.2%	△14.5%	13.6%
H27/H22	△2.1%	△31.6%	△43.7%	△7.1%	△18.6%

年齢別基幹的農業従事者数（大分県）

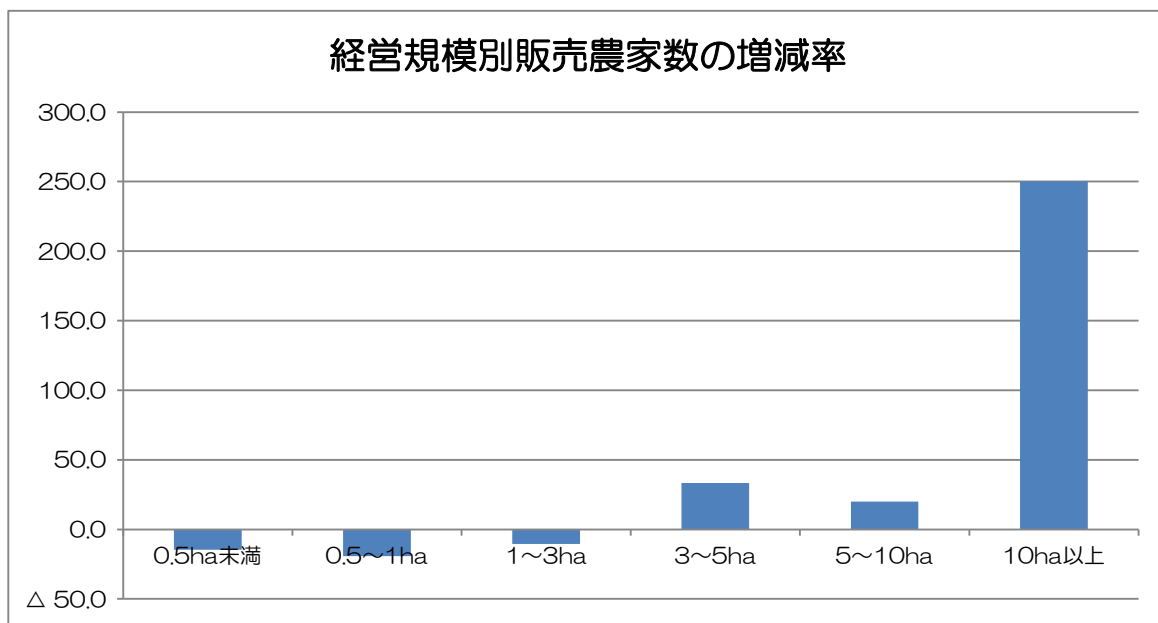
単位：経営体

区分	15~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳以上
平成17年(割合%)	1,061(3.0)	2,140(6.1)	5,438(15.4)	4,647(13.2)	22,011(62.4)
22年(割合%)	1,037(3.0)	1,257(3.6)	4,255(12.3)	4,496(13.0)	23,417(68.0)
27年(割合%)	935(3.1)	952(3.2)	2,650(8.7)	3,798(12.5)	21,981(72.5)
増減率 H22/H17	△2.3%	△41.3%	△21.8%	△3.2%	6.4%
H27/H22	△9.8%	△24.3%	△37.7%	△15.5%	△6.1%

(9) 経営規模別販売農家数

経営耕地面積規模別に販売農家数をみると、3ha未滿の販売農家数が5年前に比べて220人（15.8%）減少、特に、1ha未滿の販売農家数が193人（17.0%）減少している。

一方、3ha以上の販売農家数は5年前に比べて14人（42.4%）増加しており担い手への農地集積が進んでいる。



経営規模別販売農家数（佐伯市）

単位：戸

区分	0.5ha未滿	0.5~1ha	1~3ha	3~5ha	5~10ha	10ha以上
平成17年	718	665	296	20	7	2
22	556	581	259	21	10	2
27	475	469	232	28	12	7
増減率 H22/H17	△22.6%	△12.6%	△12.5%	5.0%	42.9%	0.0%
H27/H22	△14.6%	△19.3%	△10.4%	33.3%	20.0%	250.0%

経営規模別販売農家数（大分県）

単位：戸

区分	0.5ha未滿	0.5~1ha	1~3ha	3~5ha	5~10ha	10ha以上
平成17年	9,434	13,748	10,177	1,212	516	128
22	7,339	11,384	8,801	1,175	657	156
27	5,950	9,174	7,262	1,088	638	188
増減率 H22/H17	△22.2%	△17.2%	△13.5%	△3.1%	27.3%	21.9
H27/H22	△18.9%	△19.4%	△17.5%	△7.4%	△2.9%	20.5